

平成 20 年 1 月 16 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
日本ホテルファンド投資法人  
代表者名 執行役員 實延 道郎  
(コード番号: 8985)

資産運用会社名  
ジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 實延 道郎  
問合せ先 財務部長 有働 和幸  
TEL : 03-3433-2089

地震リスク分析における予想最大損失率 ( P M L ) の更新に関するお知らせ

日本ホテルファンド投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日現在保有する運用資産(16物件)について、地震リスク分析の評価を株式会社損保ジャパン・リスクマネジメント(以下「評価会社」といいます。)に依頼しております。今般、評価会社における地震リスク分析の評価手法が更新されたことに伴い、評価会社より更新後の P M L (以下に定義します。)の報告を受けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 更新後の P M L

物件 番号	物件名称	P M L ( % ) ( 注 )	
		更新前	更新後
B - 1	新宿 N H ビル	13.5	8.84
B - 2	茅場町 N H ビル	11.6	9.39
B - 3	水道橋 N H ビル	4.7	5.43
B - 4	日本橋本町 N H ビル	6.7	7.54
B - 5	東日本橋 N H ビル	10.0	5.89
B - 6	浅草 N H ビル	12.6	4.94
B - 7	蒲田第 1 N H ビル	11.4	8.97
B - 8	蒲田第 2 N H ビル	12.1	4.21
B - 9	なんば N H ビル	8.2	10.66
B - 10	新潟 N H ビル	2.1	1.93
B - 11	シティエーステートビル博多口本館・別館	0.5	3.79
B - 12	札幌 N H ビル	0.7	0.14
B - 13	上野広小路 N H ビル	4.2	3.60
B - 14	橋本 N H ビル	13.6	6.62

物件 番号	物件名称	P M L ( % ) ( 注 )	
		更新前	更新後
B - 15	新山口NHビル	1.4	4.16
R - 1	ザ・ビーチタワー沖縄	0.4	2.76
ポートフォリオ全体		4.7	4.18

(注) 上表における「PML」とは、想定された予定使用期間(50年=一般的建物の耐用年数)中に想定される最大規模の地震(475年に一度起こる可能性のある大地震=50年間に起こる可能性が10%の大地震)によりどの程度の被害を被るかを、損害の予想復旧費用の再調達価格に対する比率(%)で示したものをいいます。なお、更新前については評価会社が作成した物件毎の各地震PML評価報告書及びポートフォリオ地震PML評価報告書における算出数値の小数点以下第二位を四捨五入して記載していましたが、更新後については平成20年1月付の地震PML再評価報告書における算出数値をそのまま掲載しています。

## 2. 地震リスク分析の評価方法の更新について

今回の評価方法の更新について、本投資法人は評価会社から以下の説明を受けています。

更新前のPMLは、2000年に評価会社が開発したシステムにより評価したものです。その後、文部科学省を中心とした地震の研究や諸学会による地震リスクおよび地盤性状の研究の成果により新たな知見・技術が集積されています。評価会社では、この度、更なる適正な地震リスク分析を目的として、前記の知見・技術と評価会社のノウハウを併せて、評価手法を更新しました。

評価方法の主な更新内容については、評価会社が公表している『「地震PML評価システム」を更新』(評価会社ホームページ：<http://www.sjrm.co.jp/>)をご参照ください。

以上

- \* 本資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- \* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.nhf-reit.co.jp>